

授業科目 食を楽しむ

【担当教員名】	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
宮岡 洋三、入山 八江、 山崎 貴子、川上 心也	開講時期	前期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	◎	○	

【概要】  
 食べるという行動は、人間だけでなくすべての動物にとって欠かせない。また、食べる楽しみは、生きていく上での大きな喜びでもある。そのように重要な「食」について、多面的・生物、食品、社会一な視点からの知見や問題を示す。単に食べ物のおいしさだけではなく、その社会生活上でもつ意義も紹介する。

【学習目標】

- ・ヒトを含む動物にとって「食」がもつ意味を理解する
- ・進化との関係から「食」について考えられる
- ・おいしさに影響する食品の特性や伝統を把握する
- ・日常生活に占める食品の社会的役割を理解する
- ・食育から見えてくる現代的問題を考えられる
- ・「食」が提起する社会的繋がりについて理解する

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	生物にとっての「食」：微生物から高等生物までの食行動特性 生物の食嗜好性：畜産動物等の食べ物の選り好み・・・ウシにも好き嫌いがある？		講義、担当：川上 心也
2	霊長類（ヒトを含む）の食行動がもつ特徴（特性）について		講義、担当：宮岡 洋三
3	霊長類（ヒトを含む）の味覚に関する神経機構の概要について		講義、担当：宮岡 洋三
4	おいしさの科学：おいしさに影響する要因とは？		講義、担当：山崎 貴子
5	食料と環境：自給率とフードマイレージ、食品ロスについて考えてみよう		講義、担当：山崎 貴子
6	いま「働き盛り世代」の食育を問う		講義、担当：入山 八江
7	食で学ぶ「いのち」の絆～「いただきます」の深い意味を考える～		講義、担当：入山 八江
8	レポートの作成と提出		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 成績は、「レポート」と「出席」によって評価する。それぞれの得点割合は、「レポート、約70%」と「出席、約30%」とする。	【履修上の留意点】
--	-----------